

北海道ふるさと教育・観光教育等実践事例交流会

【実践事例交流会のねらい】

北海道ふるさと教育・観光教育等推進事業の実践校及び協力校が、本事業の趣旨説明、講演や協議等を通して、ふるさと教育・観光教育等の意義、北海道に対する愛着や誇りを育む教育活動の在り方について理解する。

【研修後の姿】

ふるさと教育・観光教育等の意義、北海道に対する愛着や誇りを育む教育活動の在り方について理解し、実践するとともに、成果を発信する教員



「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図る実践や、総合的な学習の時間の特質を踏まえた実践について、協議や講義を通じて学ぶことができる!

【対象】 令和6年度北海道ふるさと教育・観光教育等推進事業の実践校及び協力校の教諭等、ふるさと教育・観光教育等や総合的な学習の時間の指導に関心のある小・中学校の教員

【参加人数】 約150名



【研修日程・内容】

4h

6月上旬

オンライン型研修

第1回北海道ふるさと教育・観光教育等
実践事例交流会

説明、情報提供、講義、交流 等

講師 元文部科学省教科調査官等

※第1回実践事例交流会の
内容を踏まえた実践

4h

12月中旬

オンライン型研修

第2回北海道ふるさと教育・観光教育等
実践事例交流会

説明、実践発表、講評・講義、交流 等

参加申込方法等：今後、各学校にご案内いたしますので、実施要項等で確認してください。